

2. 死線をこえて 駒ヶ根市中沢小学校東分校一年

M・F

M のうちへ

「おんじりやーのどこから  
水がへつてきた。」

(入ってきた)

よ・う・さ・

M たちがねとるとき

(夜)

水が うんと

にわのどこへはいつてきた。

(土間)

と・お・り・ま・で・つ・い・て・き・た・も・ん・で

(言った)

「にげるーちやった。」

おとうちやとおかあちやは

うらぐちへみにいった。

おじいちやが

(ので)

M くらがいいーとおもったもんで  
たちもみんな

(3)

く　ら　へ　へ　え　っ　た　。

（へ　入　っ　た）

そ　の　と　き

水　が　う　ん　と　川　の　よ　う　に

き　た　も　ん　で

く　ら　は

つ　ぶ　れ　ち　や　っ　た　。

M　は　。

土　や　す　な　や　い　ろ　い　ろ

い　っ　ぺ　え　の　ん　だ　。

う　り　や　ぶ　の　と　こ　ま　で

な　が　さ　れ　て　い　っ　た　。

お　と　う　ち　や　が

っ　し　ん　じ　や　あ　た　ま　う　ん　と

ゆ　っ　た　。

ゆ　ず　ら　の　き　の　と　こ　に

お　と　う　ち　や　は

お　ち　た　も　ん　で

う　ま　く　す　わ　れ　た　。

そ　れ　で

（い　っ　ぱ　い）

でんきんばしらに　つかまっていた。

(電柱)

ちよんちよんちよん

くらのまんなかに　たっていた。

M は

おじいちやと

おばあちやの

あいさつへえつて

くるしかった。

M のところへ

木やざいむくやふとん　やら

いっぺえきたむんぞ

おとうちやが

ざいむくや　いろいろ　じかしマ

だしま　くれた。

ぞのとき

おじいちやや

おばあちやは

しんじつた。

(間へ入って)

(樹木)

(いっばいきたので)

(排除して)

(死んでいて)

〔注〕 死亡した K・F 君へ中沢小学校東分校三年の妹。三十六年七月十九日放課後、聞きとったもの。 M さんの頭の中に残っていること、担任が特に加筆、訂正をしないで。九死に一生を得たもの。このことは、余人が手を入れるものでない。淡々として語る中に、こく斛の思がある。

（中沢小学校東分校教員 K・M）